

# TRANSFORM

2017. 11. 14  
第 70 号  
神 港 学 園 高 等 学 校  
校 訓  
進 取 ・ 練 磨 ・ 礼 節



## 軟式野球部

秋季県高校軟式野球大会が9月30日より、三木総合防災公園野球場で開催されました。

1回戦は、7月の全国高校軟式野球選手権大会兵庫大会決勝にて0対2で敗れた篠山鳳鳴でしたが、今回は2対0で勝利することができました。

続く2回戦も、5月の春季大会にて0対1で敗れた報徳学園でしたが、この試合も1回戦同様に、1対0で勝利し雪辱を果たすことができました。

決勝の対戦相手は神戸村野工業。結果は1対2とまたもや惜敗し、準優勝となりました。

決勝では敗れましたが着実に実力アップが図れており、来年度の春季大会からの活躍が期待されます。

【登録選手】2年西馬琉(神戸市立神出中)、大屋誠海(同広陵中)、鉄羽廉

司(同鈴蘭台中)、馬場海生(同高倉中)、春山若葉(明石市立大蔵中)、飯田和希(同大久保北中)、岡本直貴(同大久保中)足立駿(同中)、下井淳(西宮市立鳴尾中)、水田拳士(同今津中)、1年長谷尚哉(伊丹市立松崎中)、吉田律摩(播磨町立播磨中)、上治拓真(神戸市立原田中)、森峻輔(同雲雀丘中)、水口凌(同中)、上月聖也(西宮市立学文中)、和田涼聖(明石市立大久保中)



## 陸上競技部

## 駅伝

寒さを感じ始める季節になると、いろいろな行事が思い起こされます。駅伝

もその中のひとつですね。兵庫県高校駅伝神戸地区予選会が10月21日(土)に三木総合防災公園で開催されました。

結果は4位で2時間17分53秒でした。昨年よりわずかに13秒遅いだけで、県大会でも十分期待できるタイムでした。

11月5日(日)、満を持して臨んだ県大会は、絶好の駅伝日和でしたが、スタート前から天候に恵まれすぎて、気温が高くなり始めました。

1区は最長の10<sup>+</sup>。気温が上昇し、熱中症になる選手が続出して、救急車で搬送されました。

残念ながら本校1区の選手も熱中症になってしまいました。しかし、気力を振り絞って走り、20回以上転倒しながらも、襷たすきを繋ぐことができました。

2区以降、徐々に順位を上げましたが、29位・2時間21分15秒という結果となりました。

予期しないアクシデントに見舞われながらも、懸命に繋いだ襷は、きつと次回に向けて、いい形で伝わって行くことでしょう。

【登録選手】3年生今井孝紀(神戸市立有野北中)、小川慎ノ介(同舞子中)、北川一樹(同湊川中)、中野雄登(同多聞東中)、浦田輝(同須佐野中)、倉光壮郎(明石市立魚住中)、村井一登(稲美町立稲美中)、1年江田健人(明石市立二見中)、戸津川輝(同野々池中)、白玖侑也(播磨町立播磨南中)、城戸口俊希(三田市立富士中)、梅田秀斗(神戸市立小部中)



**ちょっと一言** ことに臨んで何かを成し遂げようとすると、リスクが当然生じてくる。そのリスクを恐れてためらっているとチャンスは逃げていく。「失敗は成功のもと」や「失敗は成功の母」などの格言がある。発明王エジソンは、電球を発明するのに約16000回の失敗をしたといわれている。そして電球を光らせることができた。彼は「私は失敗をしたことがない。ただ、1万通りのうまくいかない方法を見つけただけだ」「成功するのに最も確実な方法は、常にもう1回だけ試してみることだ」と言っている。若いときは再挑戦するチャンスがいくらでもある。年齢を重ねていくと、そうは行かない。「いつやるの?今でしょ。」**挑戦!**